

Only One

No.1

成岩中学校生徒指導部

今年度がスタートして、まもなく1か月が経とうとしています。新しい環境での生活に慣れつつも、疲れがたまってきたのではないのでしょうか？3連休や4連休を活用して、リフレッシュできるとよいでしょう！

自分らしさを発揮しよう！

みなさんは、今の自分を大切にできていますか？無理をして取りつくろったり、気負ってしまったりしていませんか？もちろん成長のために自分自身に負荷をかけることも必要ですが自身を追い込むまで負荷をかけては成長どころか、前向きに取り組む意欲すら失ってしまいます。また、ありのままの自分を表現することは良いことですが、わがままを相手に押しつけてしまうのは、自身の成長につながりません。今の自分を大切に、少しづつよりよい方向へ向かっていくバランス感覚が自分らしさを発揮する上で重要だと考えます。成長のイメージは、階段を上がっていく様子です。一段一段上がっていき、疲れたら休めばいいし、無理をして2段とばししない。決してあきらめて、下っていくことはしない。上がれるときに一段ずつ上がっていく。きっとその先に自分らしさの花を咲かせることができるでしょう！

ゴールデンウィークを充実させよう

ネットを介してのつながりや見知らぬ人との不用意な接触、交通事故など、皆さんの身の周りには、危険が潜んでいます。危険にさらされないための予防として望ましい行動をしましょう。

① SNSの使い方に注意しよう

未成年の皆さんが普段使用しているスマホなどの端末は保護者のものです。皆さんだけでは責任を負うことはできません。そのため使用状況は管理されるべきものです。使用上のトラブルや心配事は、保護者へきちんと相談しましょう！また、学校で対応できる範囲は限られています。自分自身や相手を大切にしながら活用しましょう。

② 深夜の出歩きや外泊は控えよう

外泊をきっかけとしたトラブルが発生する恐れがあります。自身の安全のためによく考えて行動をしましょう。出かける際には、保護者へ行き先などを必ず伝えるようにしましょう。

③ 自転車乗車時はヘルメットをかぶろう

2023年4月1日から、自転車乗車時のヘルメットの着用が努力義務化されました。ルールが変更されたからかぶらなければいけないのではなく、命を守るためには、ヘルメットを着用することが有効である、ヘルメットをかぶることで守れる命があるということです。「自転車の事故で亡くなる方の約6割が頭部の損傷が原因である」というデータもあります。いつ何が起こるか分かりません。自分の命は自分で守りましょう。

今年度から変更となった規定について

生活委員会が中心となって必要性やルールがある意味を考えて、校則の見直しを行っています。今年度から変更となった内容を確認しておきましょう。大切にしたいポイントは、「必要性」と「周りへの配慮」のバランスです。健康配慮品などについては、本当に必要であれば配慮の上で使用すべき、配慮を欠いてまで使用する状況を生んでしまうことは望ましくないと考えます。みんなが過ごしやすい環境を目指しましょう！

改 カッターシャツ、セーラー服の下のシャツの色は白色・肌色とする。(肌色追加)

改 タイツ・レギンスは体育時にも着用可とする。ただし、衛生面等の管理は各自行う。

改 日焼け止めは、外での活動前の着替え時のみ、無色無香料に限定して使用可とする。

改 汗拭きシートは、体育後の着替え時のみ、無香料に限定して使用可とする。

(※必ず持ち帰ること)

その他の確認しておきたいこと

- ・朝の登校時間は、8時20分までではありません。8時15分までです。8時15分までに入室し、8時20分までには荷物を片付け、朝の活動が行える状態をつくるのが基本です。8時20分は遅刻扱いのラインです。誤った認識の人は改めましょう。「遅刻扱いにならない」ではなく、落ち着いた1日の始め方を身につけましょう！
- ・活動に不必要なものは持ち込まない。
- ・頭髪、身だしなみは「他者からの印象」を大きく左右します。「自分がどうありたいのか」を考えた選択を心がけましょう。
- ・校則で認められているか否かではなく、必要性があるかどうかで考えるようにしましょう。世の中にはルールで決められていないことで溢れています。そこで重要なのがマナーやそれぞれ個人の判断力です！

生活委員会の生徒が活躍しています

4月11日(木)に開催した成中ガイダンス(新入生歓迎会にかわるもの)で、生活委員の生徒が新入生に向けて中学校生活についての説明を行いました。内容を紹介します！

- ・校則は自ら判断する力を身につけるための助けとして位置づけている。
- ・規則に書かれているかどうかではなく、「自分がどうありたいか」を考えて、自分で判断して行動・言動を選択できるようになることを目指している。
- ※生徒証明書の裏面にあるQRコードを読み取ると校則や施設の利用の仕方が確認できる。それを活用して規則の理解を深めよう。

悩みごととは相談しよう

悩みごとがあるときは、一人で抱え込まず家族、先生、相談員など話しやすい人に相談をしたり、相談機関を活用したりしましょう。話すだけでも気持ちが楽になることもあります。また、「自立」のために必要なことの一つに「人に助けてもらう力」があります。自分一人で目の前の問題を解決することばかりが自立ではなく、解決するために周りに支えてもらえるようになることも「自立」です。

相談窓口 ※下記以外にも相談できる場所があります。(学校ホームページ「校則等」に一覧掲載)

・少年サポートセンター半田 (9:00~17:00) 0569-23-2610

・教育相談「こころの電話」子どもSOSほっとライン24 (24時間) 052-261-9671

トラブル・事故

・半田警察 0569-21-0110

学校に関すること

・成岩中学校 0569-21-0530

・半田市教育委員会 学校教育課 0569-84-0688

・半田市役所 0569-21-3111 (※休日の緊急時の場合)